

10月1日 浦ノ内湾の環境・プランクトン調査結果

定期的を実施している浦ノ内の環境・プランクトン調査の結果をお知らせします。

ヘテロシグマ・アカシオが、最高で10 cells/ml出現しました。

本種は、20,000 cells/ml程度で魚類に被害が発生することがあります。

珪藻類の1種（レプトシリンドラス属）が比較的高密度になっています。

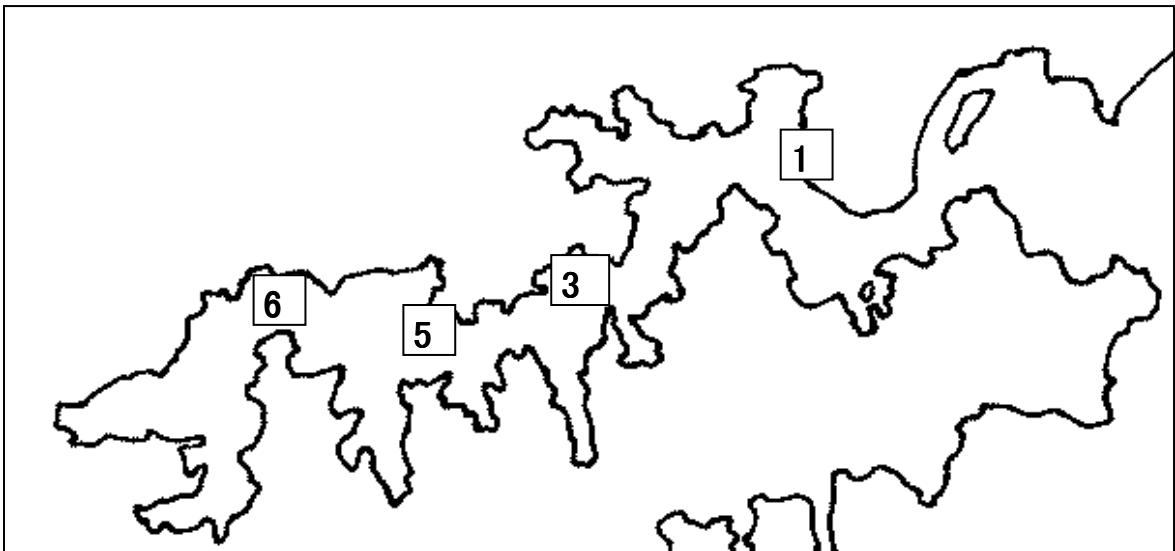
珪藻類は、基本的に有害種ではありませんが、

著しく高密度になった際には、養殖魚の餌食が悪くなるなどの影響が

出ることもあるようです。

湾奥部では、水深5mの溶存酸素が著しく低くなっていますので、

注意してください。



	観測層	水温	塩分	溶存酸素	ヘテロシグマ・アカシオ	珪藻類の1種
	(m)	(°C)		(mg/l)	cells/ml	cells/ml
6 水深(m) 13.5	0	27.7	29.9	7.8	0	3,950
	2	29.3	31.7	4.9	0	725
	5	28.7	32.0	0.9	10	0
	10	28.2	32.2	3.1		
	B-1	28.1	32.3	3.4		
5 水深(m) 16.1	0	27.7	29.8	7.6	0	5,750
	2	29.3	31.5	5.3	0	1,000
	5	28.6	31.9	2.3	0	0
	10	28.3	32.1	2.4		
	B-1	27.9	32.4	4.6		
3 水深(m) 18.0	0	28.1	30.6	7.0	0	5,550
	2	28.8	31.3	5.2	0	1,550
	5	28.3	31.9	4.4	0	50
	10	28.1	32.0	4.9		
	B-1	27.9	32.4	5.2		
1 水深(m) 10.5	0	27.8	30.9	5.6	0	1,750
	2	28.0	31.9	5.5	0	340
	5	27.6	32.5	5.9	0	40
	B-1	27.5	32.6	6.1		